

真の医療ニーズと

新規事業立ち上げの秘訣

入場無料

定員 50名

～大学発ベンチャーに学ぶ 決断の裏にある勝算とは！～

医療・ヘルスケア関連産業は、成長が期待されている産業分野ですが、新規参入や継続的な収益を上げることが難しいと言われています。真の医療ニーズに帰着し、大学発ベンチャーとしてスタートアップに成功した事例をもとに、皆さんと新事業立ち上げについて議論したいと思います。

■日時 令和元年**12月20日(金)** 13:30-16:30

■場所 **山口グランドホテル 3階 末広** ▶山口市小郡黄金町1-1
(JR新山口駅 新幹線口より徒歩1分)

■対象 **企業・大学・支援機関等** ほか、医療機器開発・起業に興味のある方

プログラム

あいさつ

地方独立行政法人山口県産業技術センター イノベーション推進センター
医療関連推進チーム プロジェクトプロデューサー 伊藤 靖

基調講演

「イチ医師が行うゼロからの起業 ～ジャパン・バイオデザインを経て～」

株式会社リモハブ CEO

大阪大学医学部附属病院 循環器内科医師 谷口 達典 氏

技術講演

「光超音波による三次元可視化技術と産業応用」

元内閣府 ImPACT プログラム・マネージャー

株式会社Luxonus CTO 八木 隆行 氏

県の施策紹介

「次世代産業の推進に関する県の取組について」

山口県商工労働部新産業振興課

名刺交換会

講師の先生方との意見交換・名刺交換の時間を設けますので積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

イチ医師が行うゼロからの起業 ～ジャパン・バイオデザインを経て～



谷口 達典 氏

「CEOって何?」「ベンチャーキャピタルって?」
ビジネスのことを何も知らないところから「ジャパン・バイオデザイン」プログラムを経て起業した普通の医師が経験した起業からこれまでに共有したいと思います。

2006年大阪大学医学部卒。17年同大大学院医学系研究科修了。
17年より現職。大学院在学中に米スタンフォード大発の医療機器開発人材育成プログラムであるジャパン・バイオデザインプログラム(第1期フェロー)を経て、同プログラム第1号起業となる株式会社リモハブを17年3月に創業。医療機関と自宅をクラウド経由でつなげる遠隔管理型の心臓リハビリテーションシステムを開発する。

光超音波による三次元可視化技術と産業応用



八木 隆行 氏

新たな産業創出を目的に、内閣府・革新的研究開発推進プログラムImPACTで研究開発を進めてきた、光音響効果を利用した光超音波3Dイメージング装置および、同装置を用いて臨床研究を実施し得られた医療・美容健康への応用研究の成果について概説します。

1983年 東京工業大学大学院修士課程修了
1983年 キヤノン株式会社入社
2004年 同社・先端融合研究所 所長
2008年 同社・総合R&D本部 上席担当部長
2014年7月～2019年3月

内閣府プログラムImPACT プログラム・マネージャー
(キヤノン株式会社よりJSTへ出向)

2019年4月 株式会社Luxonus取締役CTOに就任。



参加申込書

12月13日(金)までに
FAXまたはE-mailにて
お申し込みください。

(地独)山口県産業技術センター イノベーション推進センター 宛

FAX 0836-53-5071

inv_medical@iti-yamaguchi.or.jp

企業・団体名			
T E L		F A X	
参加者		所属部署・役職	
氏名:			
E-mail:			
氏名:			
E-mail:			

やまぐち医療関連成長戦略推進協議会に入会する ▶▶後日、担当者より改めてご案内のメールを差し上げます。

個人情報の取扱いについて▶▶参加申込書に関する情報は、本セミナー以外の目的での使用や、本人の同意なく第三者への提供または開示をしません。
セミナーについてのお問合せ▶▶山口県産業技術センター イノベーション推進センター TEL: 0836-53-5061